

経営比較分析表

青森県 佐井村

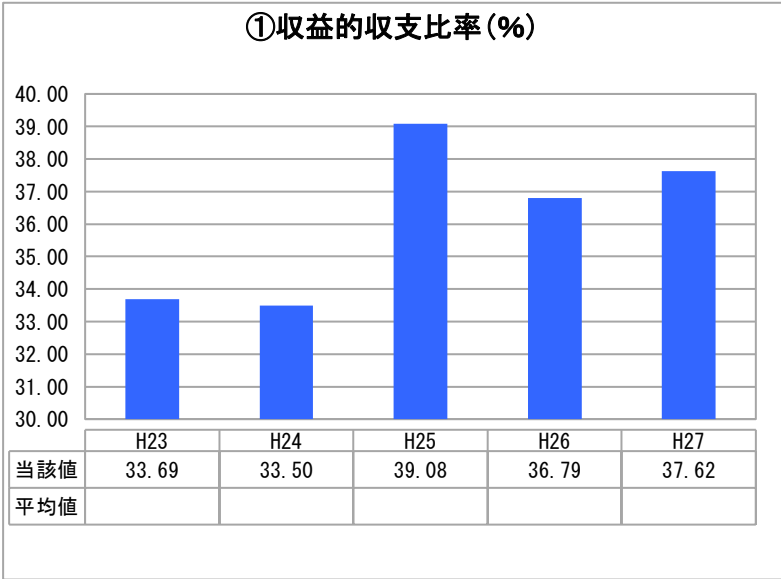
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	
法非適用	下水道事業	漁業集落排水	H2	
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	20.31	97.76	3,240

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
2,237	135.04	16.57
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
446	0.24	1,858.33

グラフ凡例

- 当該団体値（当該値）
- 類似団体平均値（平均値）
- 【】 平成27年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



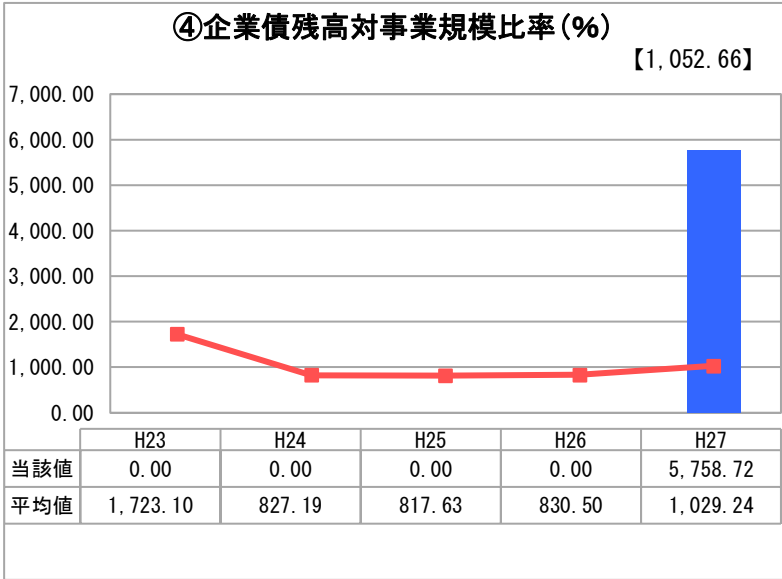
「単年度の収支」



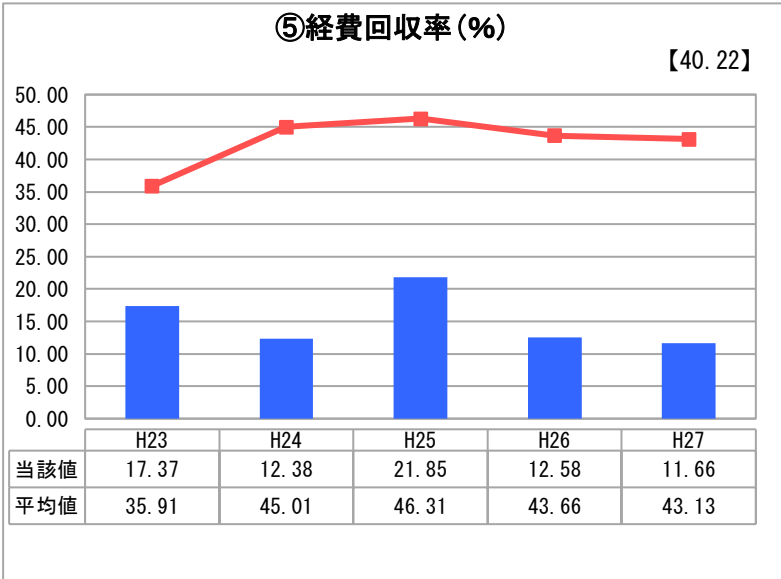
「累積欠損」



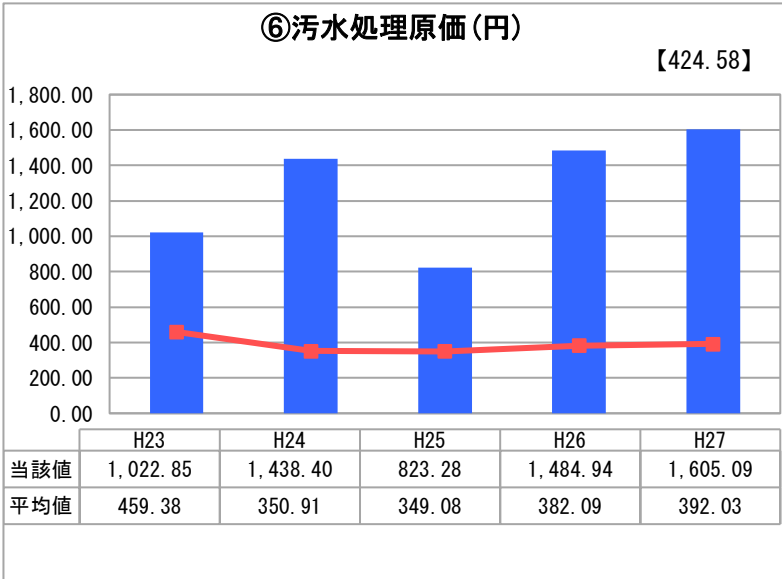
「支払能力」



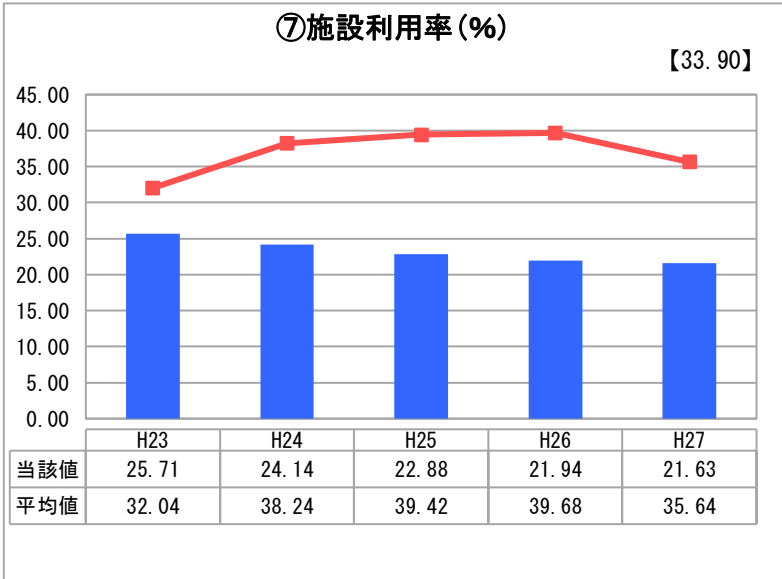
「債務残高」



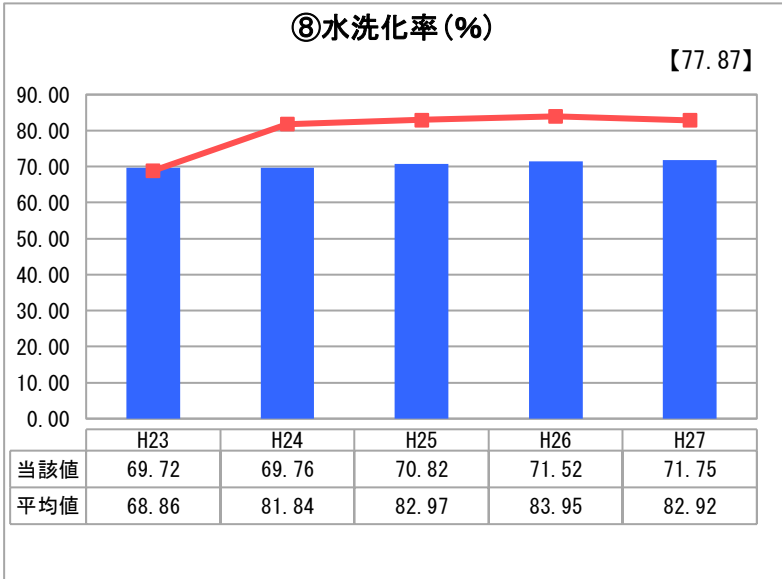
「料金水準の適切性」



「費用の効率性」

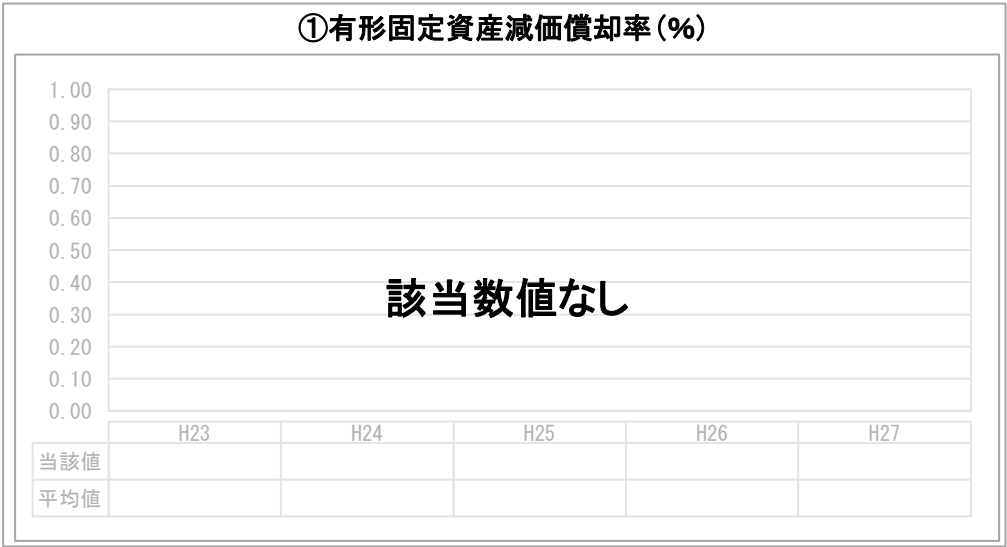


「施設の効率性」



「使用料対象の捕捉」

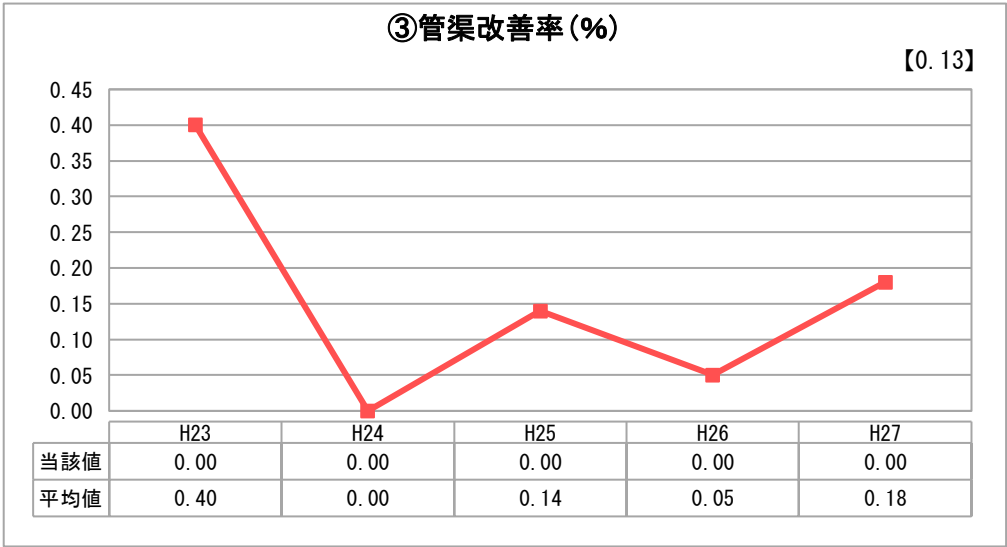
2. 老朽化の状況



「施設全体の減価償却の状況」



「管渠の経年化の状況」



「管渠の更新投資・老朽化対策の実施状況」

1. 経営の健全性・効率性について

現経営では、維持管理費の一部しか使用料収入でカバーできていない。
加入促進のために各種施策を実施したが加入者の伸びが少ないのが現状である。
村償償還については減少傾向にあるが、平成28年度より施設改修事業を実施する予定であることから平成29年度以降は村償の増加が見込まれる。

2. 老朽化の状況について

本村は4つの地区に漁業集落排水設備が整備されており、供用開始が平成9・13・14・17年度となっている。
平成9年供用開始した施設については平成28年度より改修事業を実施し、他の3地区についても後年度において改修を実施する予定である。

全体総括

健全性の確保のために、使用料料金の改定を検討し収益の向上を図る。
また、加入率の低い地区における収益の向上（下水道加入促進）対策を引き続き行う。
その上で適切な維持管理計画を策定し、機器設備の低コスト高効率化・長寿命化・健全化に努める。
維持管理費用の低減が図れるよう同規模市町村の設備と費用比較していく。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。

※ 平成23年度から平成25年度における各指標の類似団体平均値は、当時の事業数を基に算出していますが、企業債残高対事業規模比率及び管渠改善率については、平成26年度の事業数を基に類似団体平均値を算出しています。